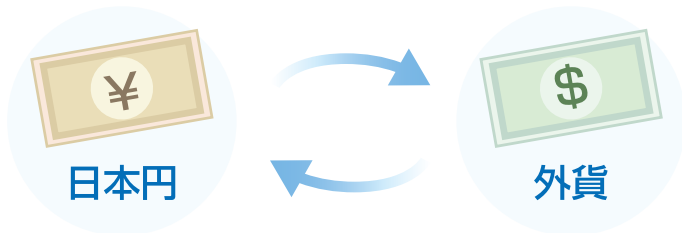


初心者の方にも、FXの基礎からわかるスタートガイド

これからはじめるFX



2つの国の通貨を交換する取引のことです。



例 アメリカ旅行での換金



¥100



\$1ドル



¥100

¥10

¥10



1ドル = 100円 の時に
アメリカへ行き

1ドル = 120円 の時に
日本に帰る場合

1ドルあたり
20円の利益 が発生

注意 為替レートが円高になった場合には損失となります。

外国通貨に対して、円の価値の状態を表します。

例 1箱1ドルのチョコを輸入する場合

円安（ドル高）

1ドル = 100円

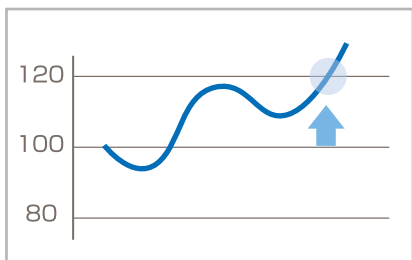
のチョコが



120円支払わないと
買えなくなりました



ドルに対して円の価値が
下がったので
「**円安**」となります。



チャートの場合

円高（ドル安）

1ドル = 100円

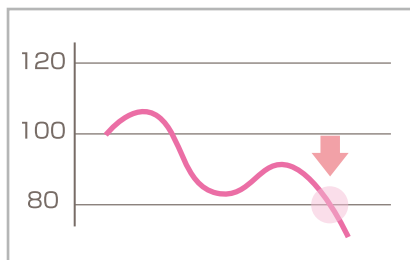
のチョコが



80円で
買えるようになりました



ドルに対して円の価値が
上がったので
「**円高**」となります。



チャートの場合

レバレッジで大きな取引が可能

レバレッジとは「テコの原理」のことです。
FX ではレバレッジを使って実際の資金よりも大きな取引が可能です。

例 1 ドル=100 円で1万ドルの取引をする場合

1 ドル=100 円 × 1 万ドル = 100 万円

100 万円の
資金が必要

ですが

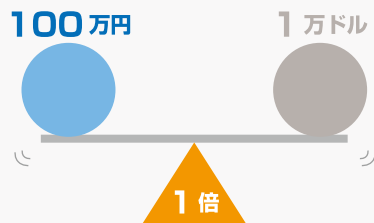
レバレッジを効かせることによって少額の資金でお取引が可能です



レバレッジ 1 倍で取引する場合

1 ドル=100 円 × 1 万ドル ÷ 1 倍

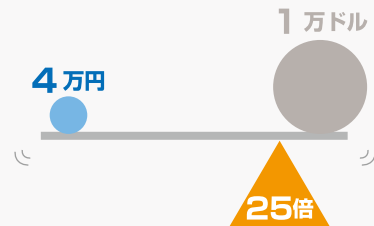
= 1 万ドルのお取引に
必要な資金は **100 万円**



レバレッジ 25 倍で取引する場合

1 ドル=100 円 × 1 万ドル ÷ 25 倍

= 1 万ドルのお取引に
必要な資金は **4 万円**



注意

レバレッジが高ければ、相場が予想通りに進んだ場合には大きなリターンが期待できる一方、予想と反対方向に進んだ場合には、多額の損失が出るリスクが存在します。

差金決済

FXでは、売買で生まれた差額分だけをやりとりする「差金決済」で取引が行われます。

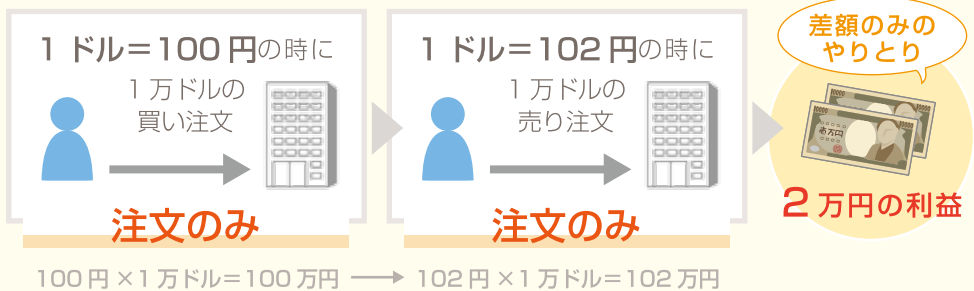
現物取引の場合

通常、商品を売買する場合は取引の都度、現物と金銭の受け渡しが発生します。



差金決済の場合

差金決済での取引の場合は現物の受け渡しがなく、売り買いの反対売買によって決済を行います。



そのため、本来必要となる代金の総額を用意する必要がなく、レバレッジを効かせた取引が可能となります。

例

レバレッジ10倍
を効かせた場合

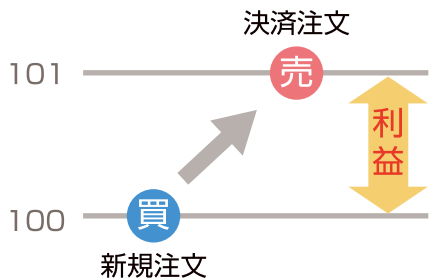
$100円 \times 1万ドル \div 10倍 = 10万円$
でお取引ができることとなります。

「売り」からでも取引ができる

FX取引では、買いからだけではなく、
売りからも取引を始めることができるため、
上昇相場と下降相場の両方で利益を狙えます。

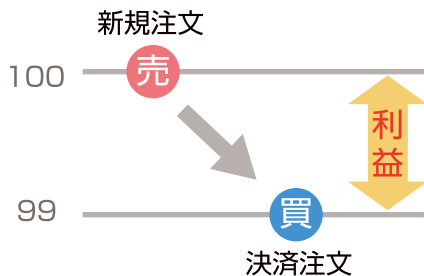
円安相場

安く買って高く売ること
で利益を得られます。



円高相場

高く売って安く買い戻すこと
で利益を得られます。



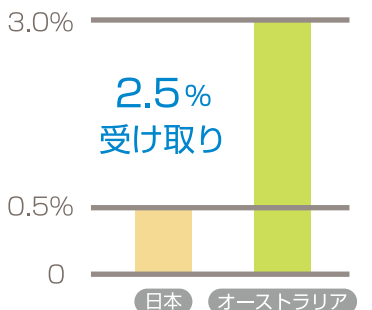
注意 想定と反対方向に値動きがあった場合は損失が発生します。

スワップポイント

異なる通貨間の金利差調整分を言います。
取引をする通貨の金利差により、受け取りや支払いの金額が決まります。

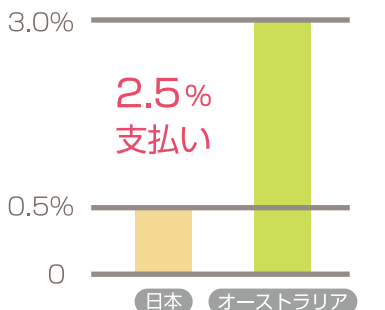
豪ドルの金利が 3.0%、日本円の金利が 0.5% の場合

豪ドルを買うと



$3.0\% - 0.5\% = 2.5\%$
受け取りとなる

豪ドルを売ると



$0.5\% - 3.0\% = -2.5\%$
支払いとなる



ポジションを持っている日数分
受け取り／支払いが発生します。

ポジションを持ったまま翌日まで持ち越すことをロールオーバーといいます。
高金利通貨を買った場合、長期保有し定期収益を目的としたお取引も可能です。

日々のスワップポイントはホームページで確認できます。

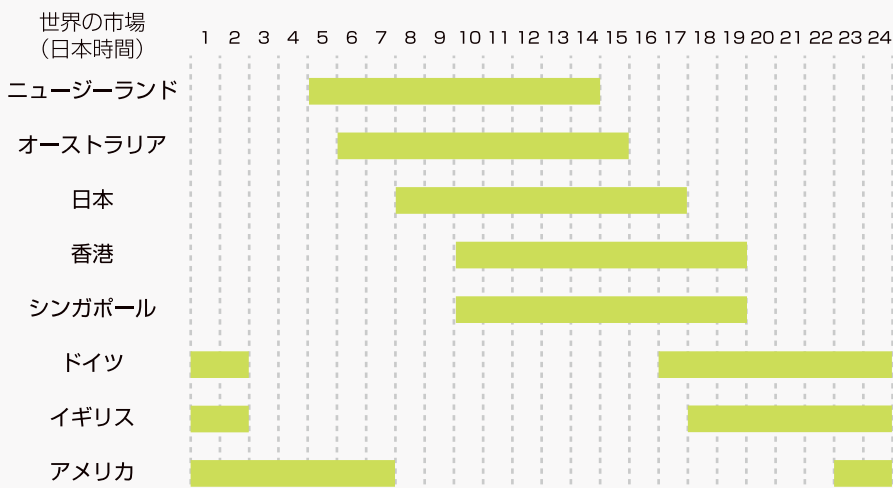


注意

スワップポイントは予告無く変更される場合がございますので予めご了承ください。
変更により、「受取」から「支払」へ転向する場合がございますのでご注意ください。

FXは、土日・元旦を除いて毎日24時間お取引ができます。
ライフスタイルに合わせて、空いた時間に取引ができるのは
FXの大きな魅力です。

為替市場の取引時間



！ ポイント

- 世界の市場の中でも、東京、ニューヨーク、ロンドンが《世界三大市場》です。
- 24時間取引が可能ですが、時差の関係により国によって為替市場が開いている時間帯が異なるため、値動きも変わってきます。
- 土日に取引ができないのは、世界の主要市場が閉まっているためです。

注意

- 上記は冬時間の場合、サマータイム中は時間が異なる市場があります。
- クリスマス及び年末年始等、取引時間が変更となる場合がありますのでご注意ください。

取引手数料が圧倒的に低い

外貨取引で代表的なのは外貨預金とFXですが、
取引手数料を比較すると、FXに優位性があります。

外貨預金とFXの比較（1ドル＝100円で1万通貨のお取引の場合）

	外貨預金	アイネットFX
手数料	1ドルにつき 約10銭～1円	無料 ^{※1} (アイネットFXの場合)
取引コスト	約10,000円	スプレッド ^{※2} のみ (米ドルの場合 0.7～1.0銭 × 1万通貨で) 70～100円

※1 取引手数料は、お客様に事前に通知することなく変更する場合があります。

※2 スプレッドとは

ビッド
Bid
売るときの値



アスク
Ask
買うときの値

売値と買値の差がスプレッド

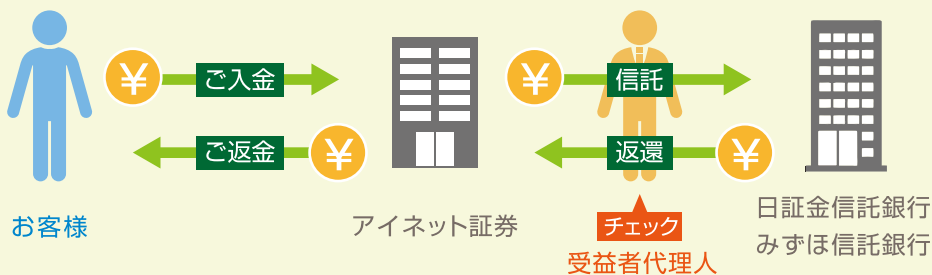
注意

主要国政策金利の極端な変更やテロ等により為替市場の流動性が著しく低下した場合や相場急変時においては、スプレッド値はこの限りではありませんのでご注意ください。

お客様の資産は守られています

アイネット証券は金融商品取引業等に関する内閣府令を遵守し、お客様からお預かりした資産を自社の資産と区分して管理しています。

通常時



破綻時



! 信託保全

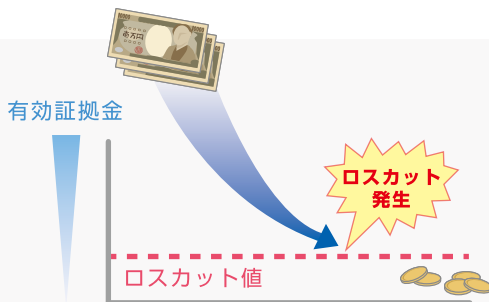
FX 取引にてお預かりするお客様のご資産は、金融商品取引業者の資産と明確に区分して管理することが法令で義務付けられています。

ロスカットについて

FX取引において、口座の資産が一定の水準を下回った場合、お客様の更なる損失拡大を未然に防ぐため、全てのお取引を強制的に決済する制度があります。

ロスカットの発生条件

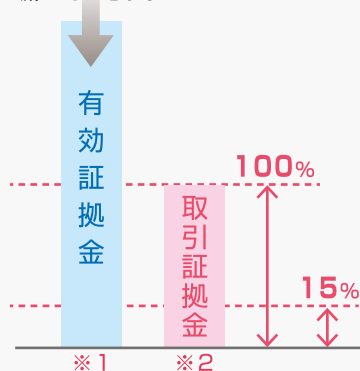
損失の拡大により有効証拠金の金額がロスカット値を下回ると、ロスカットが発生します。



各コースごとのロスカット値

コース	ロスカット値
<ul style="list-style-type: none"> ループイフダン口座 アイネット 25G【FX口座】 	<p>100%</p> <p>取引証拠金の全額に相当</p>
<ul style="list-style-type: none"> アイネット 25【FX口座】 アイネット 25S【FX口座】 	<p>15%</p> <p>取引証拠金の15%に相当</p>

損失が拡大していくと減っていきます



※1 有効証拠金・・・お客様の実質的な資産

※2 取引証拠金・・・お取引に最低限必要な資金

！ ロスカットが発生すると

- ロスカット発生後は、ロスカット値の金額がおおよそ口座に残る金額となります。※

※ ロスカット時は、全てのポジションをその時のレートで成行注文で決済します。その為、ロスカット値の金額を超える損失が生じる可能性もあります。

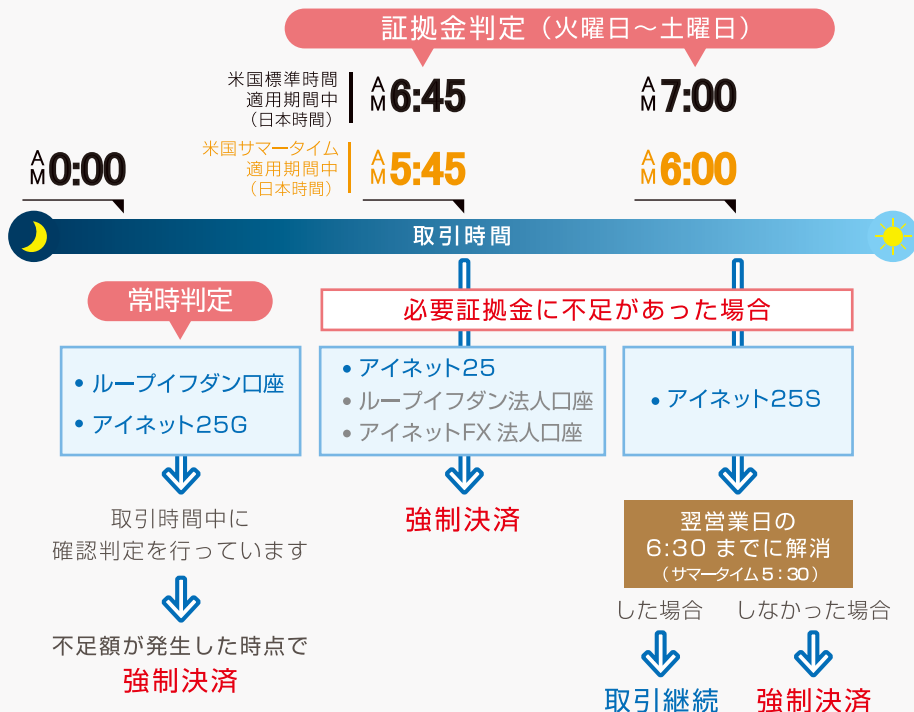
証拠金判定について

FX取引では、お取引の際にお客様に預託していただく証拠金の金額が法令で定められており、当社の判定時に必要な証拠金が不足していた場合（レバレッジが超過していた場合）、強制決済または追加証拠金の対象となります。

証拠金率（レバレッジ）・・・総取引金額の4%（25倍まで）

【法人口座の場合】レバレッジは一律固定ではなく、過去の相場変動に基づいて通貨ペア毎に変動し毎週見直しが行われます。

各コースごとの証拠金判定の流れ

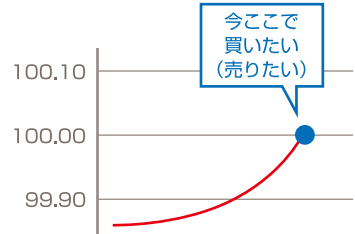


注意

相場の状況等により約定する価格が証拠金判定執行価格から大きく乖離することがあり、お客様が当社に預託された金額を上回る損失が生じる可能性もあります。また、証拠金判定は損失額を保証するものではありませんのでご注意ください。

成行注文（クイックトレード）

値段の指定をせずにそのときの為替レートで
発注する注文方法です。



メリット

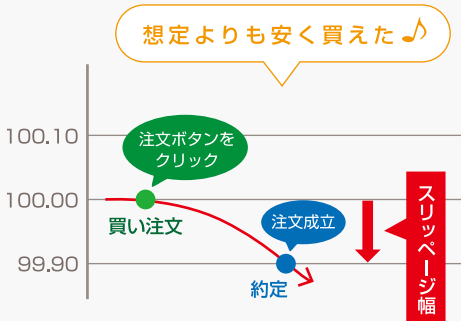
そのときの値動きを確認しながら確実に
売買を成立させることができます。
為替レートを指定して注文をする手間
が省けます。

デメリット

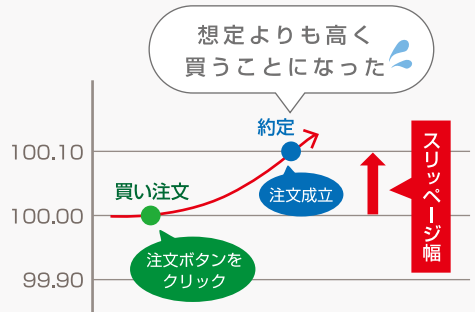
為替レートの変動により、表示レート
よりも乖離した状態で約定されてしま
う「スリッページ」が発生する場
合があります。
雇用統計の発表時など急激な値動き
があるときには注意が必要です。

例 スリッページ

注文レートよりも有利に約定した例



注文レートよりも不利に約定した例



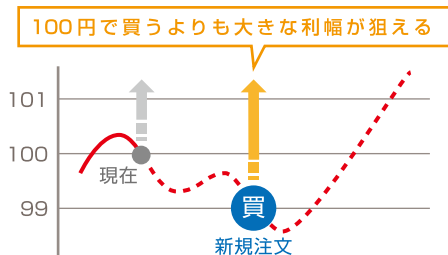
指値注文 (リミット)

注文時にあらかじめ現在より有利なレートを指定する注文方法です。

新規注文の場合

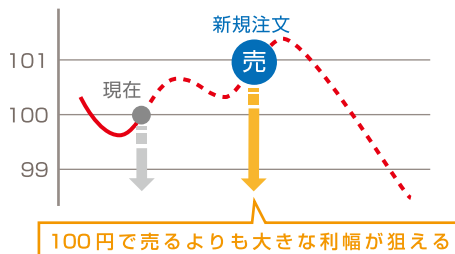
**新規
買**

「今後、価格が指定するレートまで下がったら買いたい場合」に使用します。



**新規
売**

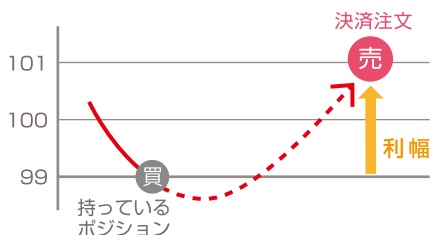
「今後、価格が指定するレートまで上がったなら売りたい場合」に使用します。



決済注文の場合

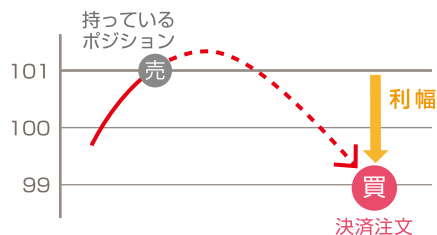
**決済
売**

決済売り注文の場合「価格が指定するレートまで上がったなら利益を確定させたい場合」に使用します。



**決済
買**

決済買い注文の場合「価格が指定するレートまで下がったら利益を確定させたい場合」に使用します。



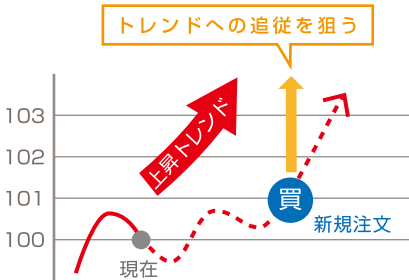
逆指値注文（ストップ）

注文時にあらかじめ現在より不利なレートを指定する注文方法です。

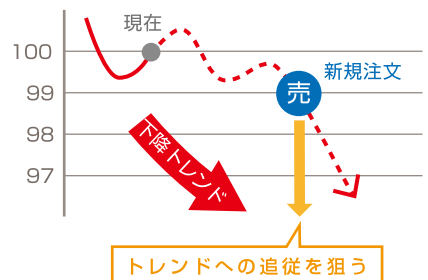
新規注文の場合

売買方向にトレンドが発生すると想定した際に、そのトレンドの初動を狙って注文することができます。

相場が上がった場合は
取引機会を逃さないように買いたい



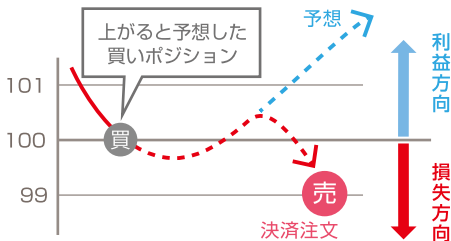
相場が下がった場合は
取引機会を逃さないように売りたい



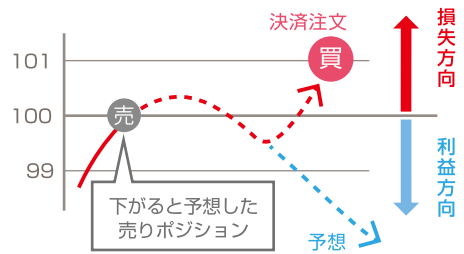
決済注文の場合

損失の拡大を防ぐために使用されます。「ストップ・ロス注文」とも言います。

予想に反して下がった場合は
損失を抑えるために売って損切りしたい



予想に反して上がった場合は
損失を抑えるために買って損切りしたい



注意

逆指値注文は、注文時の指定レートに到達した時点で成行注文が発注されます。そのため、注文時の指定レートと乖離したレートで取引が成立することがあります。

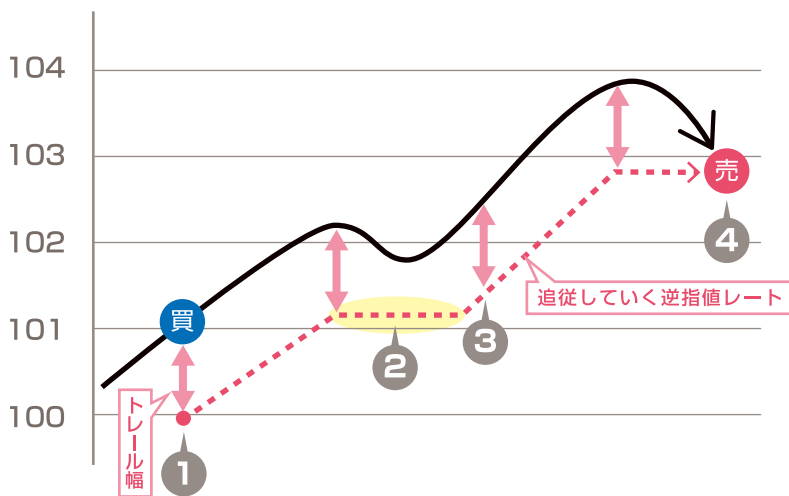
トレール注文

値動きに合わせて注文が自動的に追従（トレール）していく逆指値注文です。すでに利益が乗ったポジションの利益拡大を狙う際にも適した注文方法です。

● 買ポジションを ● 売で決済する場合

トレール注文
の動き

- 1 レートの上昇に合わせてトレール幅を保ちながらついていきます
- 2 レートが下落しても逆指値レートは下がりません
- 3 レートが上昇すれば、再びトレール幅を保ちながらついていきます
- 4 レートが下落して逆指値レートに到達した時点で決済されます



注意

逆指値注文は、注文時の指定レートに到達した時点で成行注文が発注されます。そのため、注文時の指定レートと乖離したレートで取引が成立することがあります。

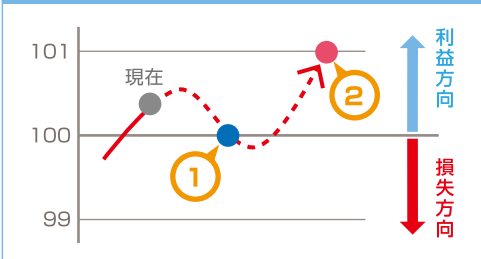
IFD 注文 (IF-Done)

新規注文と決済注文をセットで出す注文方法です。
新規注文が約定すると決済注文が発注されます。

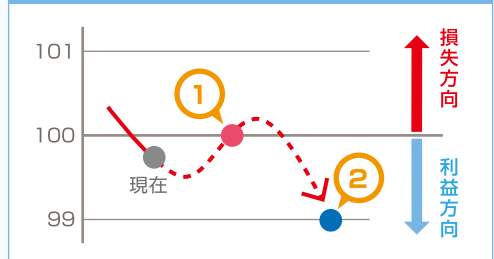
利益を確定する場合

①が約定したら②で決済 → 1円分の利益を確定
(指値注文) (指値注文)

買 → 売 で決済する場合



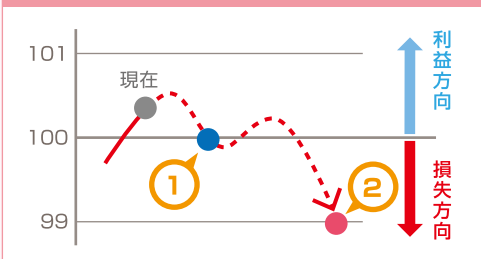
売 → 買 で決済する場合



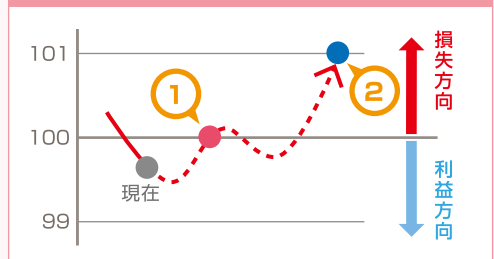
損失の拡大を防ぐ場合

①が約定したら②で決済 → 1円以上の損失拡大を防ぐ
(指値注文) (逆指値注文)

買 → 売 で決済する場合



売 → 買 で決済する場合



注意

逆指値注文は、注文時の指定レートに到達した時点で成行注文が発注されます。
そのため、注文時の指定レートと乖離したレートで取引が成立することがあります。

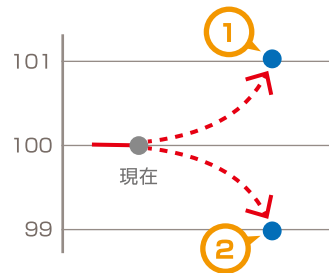
OCO 注文 (One Cancels Other order)

2つの注文を同時に出して、一方が約定するともう一方が自動的にキャンセルされる注文方法です。

買 新規注文の場合 (売 新規注文の場合は逆になります)

注文内容

- ① 101円まで上がった取引機会を逃さないように買いたい (新規 **買** 逆指値注文)
- または -----
- ② 99円まで下がったら買いたい (新規 **買** 指値注文)

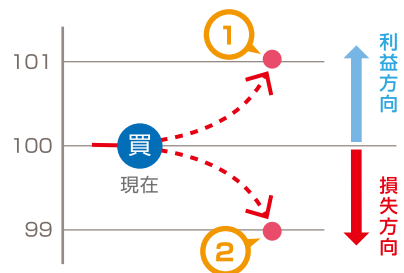


片方の注文が成立すれば、もう片方の注文はキャンセルされます

売 決済注文の場合 (買 決済注文の場合は逆になります)

注文内容

- ① 101円まで上がった利益を確定したいので売りたい (決済 **売** 指値注文)
- または -----
- ② 99円まで下がったら損失の拡大を防ぎたいので売りたい (決済 **売** 逆指値注文)



片方の注文が成立すれば、もう片方の注文はキャンセルされます

注意

逆指値注文は、注文時の指定レートに到達した時点で成行注文が発注されます。そのため、注文時の指定レートと乖離したレートで取引が成立することがあります。

IFDO 注文 (IFD 注文 + OCO 注文)

新規注文と同時に、2つの決済注文（利益確定の指値注文と損切りの逆指値注文）を出す注文方法です。

(IFD 注文と OCO 注文を組み合わせた注文方法です。)

買 新規注文 + 2つの **売** 決済注文 の場合 (**売** 新規注文の場合は逆になります)

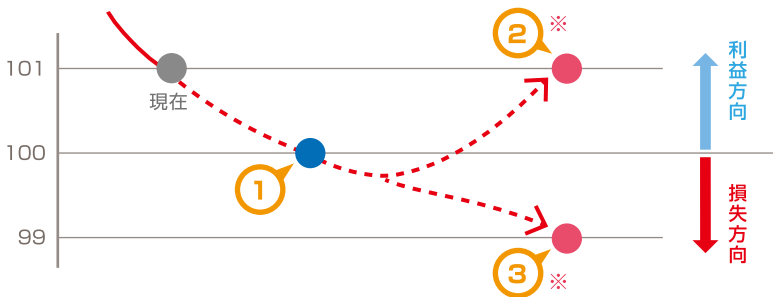
注文内容

① 100円まで下がったら買いたい (新規 **買** 指値注文)

② (100円で買えたら) 101円まで上がったところで利益を確定したい (決済 **売** 指値注文)

または

③ (100円で買えたら) 99円まで下がったところでそれ以上損失の拡大を防ぎたい (決済 **売** 逆指値注文)




※ 片方の注文が成立すれば、もう片方の注文はキャンセルされます

注意

逆指値注文は、注文時の指定レートに到達した時点で成行注文が発注されます。そのため、注文時の指定レートと乖離したレートで取引が成立することがあります。



カスタマーサポート

 **0120-916-707**

【お問合せ受付時間】月曜～金曜 午前 9:00～午後 5:00

※携帯電話・PHSからも通話可能

【メールアドレス】 fx-support@inet-sec.co.jp

【ホームページ URL】 <https://inet-sec.co.jp>



アイネット証券

当社が提供する店頭外国為替証拠金取引（ループイフダンを含む）は、元本や利益が保証された金融商品ではありません。相場変動やスワップポイントの変動により損失が発生する場合があります。レバレッジ効果により、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。個人のお客様の必要証拠金は、各通貨ペアのレートにより決定され、お取引額の 4%相当となります。法人のお客様は、当社が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引額に乗じて得た額以上の証拠金が必要となります。為替リスク想定比率は金融商品取引業に関する内閣府令第 117 条第 27 項第 1 号に規定される定量的計算モデルを指します。取引手数料、口座維持手数料は無料となります。取引レートの売付価格と買付価格には差額（スプレッド）があり、また諸費用等については別途掛かる場合があります。ループイフダンのスプレッドには投資助言報酬が含まれます。ループイフダンの売買ルールは、システム制作者より開示されたコンセプトであり、必ずしも記載通りに取引が行われることを当社が保証するものではありません。当社は法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備いたしておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。ロスカット取引とは、必ず約束した損失の額で限定するということではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準（以下、「ロスカット水準」といいます。）に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場の状況によってはお客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面等を熟読の上、仕組みやスリッページ、システム等のリスク及び過去実績は将来の運用成果を約束するものではないこと等を十分ご理解頂き、お客様ご自身の責任と判断にて開始して頂くようお願いいたします。ループイフダンは、当社の登録商標です。

2019年7月時点での内容です。【vol.4】

商号：株式会社アイネット証券（金融商品取引業者）

住所：東京都千代田区丸の内1-11-1 登録番号：関東財務局長（金商）第11号

加入協会：一般社団法人 金融先物取引業協会（会員番号：第1158号）、一般社団法人 日本投資顧問業協会